

第 21 回観光情報学会全国大会

2025 年 6 月 28 日(土)～6 月 29 日(日)

京都橘大学

全体プログラム

【1 日目 6/28(土)】場所：啓成館 G105 教室（メイン会場）、G104 教室（パラレルセッション会場）

- 9:00- 受付開始
- 9:30-9:40 オープニング：観光情報学会会長 鈴木恵二（公立はこだて未来大学）
- 9:40-11:00 学術講演セッション 1: 情報技術による観光体験の拡張（G105 教室）
学術講演セッション 2: 地域資源の活用と観光振興（G104 教室）
- 10:50-11:05 休憩（15 分）
- 11:05-12:25 学術講演セッション 3: オーバーツーリズム対策と AI の応用（G105 教室）
学術講演セッション 4: 観光行動分析とデータ活用（G104 教室）
- 12:25-14:00 昼休み ※生協食堂利用可能
- 14:00-15:00 総会
- 15:15-16:15 招待講演： 清水寺 執事・教学部長 森清顕氏
講演タイトル「京都でいま考えること」
- 16:15-16:30 休憩（15 分）
- 16:30-17:50 学術講演セッション 5: 言語処理による観光情報の分析（G105 教室）
学術講演セッション 6: 観光地の環境と持続可能性（G104 教室）

懇親会 京料理 清和荘 19:00～21:00

【2 日目 6/29(日)】 場所：啓成館 G105 教室

- 9:30-10:30 学術講演セッション 7: 観光プロモーションとデジタル活用
- 10:30-10:45 休憩（15 分）
- 10:45-11:45 学術講演セッション 8: 観光行動の計測と分析
- 11:45-13:00 昼休み ※昼食は各自持参
- 13:00-14:00 学術講演セッション 9: 観光産業の分析と新たな試み
- 14:00-14:10 休憩（10 分）
- 14:10-15:00 パネルディスカッション 「いま京都からオーバーツーリズムを考える」
司会：松原 仁（京都橘大学）
パネラー：棟方 渚（京都産業大学）小野 良太（北海道情報大学）
- 15:00-15:10 クロージング：実行委員長 松原 仁（京都橘大学）

シャトルバス情報：

- | | |
|-------------------|-------------|
| 6/28(土) 京都橘大学行きバス | 山科駅発 8:40 |
| 懇親会会場行きバス | 京都橘大学発18:20 |
| 山科駅行きバス | 京都橘大学発18:30 |
| 6/29(日) 京都橘大学行きバス | 山科駅発 8:40 |
| 山科駅行きバス | 京都橘大学発15:30 |

学術講演プログラム ※発表1件につき20分（発表15分＋質疑応答5分）

【1日目 6/28(土)】 場所：啓成館

◆ 9:40-11:00 G105 教室 セッション1: 情報技術による観光体験の拡張

1-1 「生まれ変わりの旅」参加システムにおけるマップ機能の実装とその評価

田中 美七水	静岡県立大学
原田 朱理	静岡県立大学
木村 ともえ	和歌山大学
渡邊 貴之	静岡県立大学

1-2 旅行計画支援カードゲームの多人数化・デジタル化に向けた問題整理

床田 将一朗	関西大学
田崎 丈太郎	関西大学
山西 良典	関西大学
辻野 雄大	明治大学

1-3 大規模言語モデルを用いた対照的要約による観光客グループ間の口コミ差分抽出

増田 俊太郎	東京大学
山崎 俊彦	東京大学

1-4 WebGPU を用いたデジタル万華鏡によるインタラクティブコンテンツの提案

蟹江 遥菜	愛知工業大学
小栗 真弥	愛知工業大学

◆ 9:40-11:00 G104 教室 セッション2: 地域資源の活用と観光振興

2-1 エゾシカ肉の消費促進を目的とした北海道のジビエツーリズムの提案と支援

三浦 蓮	北海道情報大学大学院
杉澤 愛美	北海道情報大学
斎藤 一	北海道情報大学
船木 さくら	北海道情報大学

2-2 音と曳山が構成するまつり空間 ―土崎港曳山まつりにおける囃子・巡行・儀礼の関係性―

井上 誠	秋田工業高等専門学校
三国屋 颯波	秋田工業高等専門学校
草飼 侑汰	秋田工業高等専門学校
伊藤 優希菜	秋田工業高等専門学校

2-3 地域観光資源としての句碑データ利活用基盤の検討

竹村 信	愛知工業大学
小栗 真弥	愛知工業大学

2-4 ポッドキャストを用いた小規模歴史的建造物のための音声ガイド形式の検証

辺 明秀	名古屋大学
山田 葉月	椋山女学園大学

永井 舞子	梶山女学園大学
福安 真奈	梶山女学園大学
屠 芸豪	中部大学

◆ 11:05-12:25 G105 教室 セッション 3: オーバーツーリズム対策と AI の応用

3-1 生成 AI を用いたオーバーツーリズムの緩和のための代替観光地提案システムの検討

岡部 虹之介	北海道情報大学
近井 泰斗	北海道情報大学
小野 良太	北海道情報大学

3-2 オーバーツーリズム対策のための AI を用いた来訪者数の計測～世界遺産白川郷の事例から～

岡川 梨華	名古屋大学
浦田 真由	名古屋大学
遠藤 守	名古屋大学
安田 孝美	金城学院大学
山田 雅彦	一般財団法人 世界遺産 白川郷合掌造り保存財団

3-3 オーバーツーリズムに関する半自動的系統的文献レビュー
～LLM による抄録埋め込みベクトルの利用～

加藤 淳一	久留米大学
石川 雅弘	高崎健康福祉大学

3-4 多地点カメラ映像を用いた屋外イベントの人流分析
～モバイルアプリによる人流の粗密制御に向けて～

上杉 瑠架	京都産業大学
張 浩東	京都産業大学
三鬼 裕泰郎	京都産業大学
御手洗 彰	京都大学
西田 貴明	京都産業大学
棟方 渚	京都産業大学

◆ 11:05-12:25 G104 教室 セッション 4: 観光行動分析とデータ活用

4-1 早朝の位置報告ツイートから探る早朝の観光可能性

倉田 陽平	東京都立大学
-------	--------

4-2 外国人観光消費の流入地域による要因分解～コロナ前後の中部圏を例にして～

奥田 隆明	南山大学
張 銘	南山大学

4-3 静岡市を対象とした観光 DX のための人流データ分析の一考察

小林 直樹	静岡県立大学
溝口 蒼葉	静岡県立大学

4-4 観光客の回遊行動に関する先行研究の調査	渡邊 貴之	静岡県立大学
	渡邊 千聖	芝浦工業大学
	油井 彩由	芝浦工業大学
	山崎 航汰	芝浦工業大学
	市川 学	芝浦工業大学
	藤田 楓	芝浦工業大学

◆ 16:30-17:50 G105 教室 セッション 5: 言語処理による観光情報の分析

5-1 多言語 Wikipedia と BERT を用いた歴史的建造物の特徴抽出	谷口 明都	広島市立大学
	石野 亜耶	広島経済大学
	目良 和也	広島市立大学
	竹澤 寿幸	広島市立大学
5-2 ChatGPT により誤読が追加された地名データベースからの誤読クエリによる検索	村田 龍之介	鳥取大学
	木村 周平	鳥取大学
	徳久 雅人	鳥取大学
5-3 対話入力可能なパーソナル観光旅程推薦システム	山西 博雅	東京大学
	肖 玲	北海道大学
	山崎 俊彦	東京大学
5-4 LLM を活用した観光レビューにおける暗黙的感情推定と検証	張 月出	北見工業大学
	榊井 文人	北見工業大学
	プタシンスキ ミハウ	北見工業大学

◆ 16:30-17:50 G104 教室 セッション 6: 観光地の環境と持続可能性

6-1 みさと天文台における夜間観望会の参加者数の増減要因についての予備的考察	米澤 樹	和歌山大学大学院／ みさと天文台
	澤田 幸輝	沖縄女子短期大学
	尾久土 正己	奈良県立大学
6-2 光害対策防犯灯の開発と与論島の夜空環境に与えた効果	尾久土 正己	奈良県立大学
	田嶋 裕治	濱田プレス工藝
	米澤 樹	和歌山大学大学院／ みさと天文台

- | | | |
|---|-------------------------|---|
| | 澤田 幸輝
加藤 翔 | 沖縄女子短期大学
与論町 |
| 6-3 日本国内における夜空の明るさの経年変化
～全国星空継続観察の分析を中心に～ | 澤田 幸輝
米澤 樹
尾久土 正己 | 沖縄女子短期大学
和歌山大学大学院／
みさと天文台
奈良県立大学 |
| 6-4 産学連携等に伴う観光情報収集の制約と今後の展望
～実践事例における課題を中心として～ | 篠原 淳 | 埼玉学園大学 |

【2日目 6/29(日)】 場所：啓成館

◆ 9:30-10:30 G105 教室 セッション 7: 観光プロモーションとデジタル活用

- | | | |
|---|------------------------------|----------------------------|
| 7-1 観光用アプリケーションの定量的な評価の試行 | 鈴木 昭二 | 公立はこだて未来大学 |
| 7-2 「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業」のモデル地域の情報発信に関する
実証分析
～YouTube データを用いたアプローチ～ | 寺地 海渡
榊井 文人
プタシンスキ ミハウ | 北見工業大学
北見工業大学
北見工業大学 |
| 7-3 地域文化財のメタバース観光活用に向けた事例調査と考察
～cluster および VRChat における文化遺産コンテンツの調査から～ | 茂森 英斗
小栗 真弥 | 愛知工業大学
愛知工業大学 |

◆ 10:45-11:45 G105 教室 セッション 8: 観光行動の計測と分析

- | | | |
|---------------------------------------|-------------------------|----------------------|
| 8-1 ゴールデンウィーク時の鳥取砂丘への自転車旅行と自動車旅行との比較 | 齊藤 湖南
徳久 雅人
木村 周平 | 鳥取大学
鳥取大学
鳥取大学 |
| 8-2 PPG による観光時の感情測定の基礎的検討 | 藤田 大輔
鈴木 新 | 奈良県立大学
奈良県立大学 |
| 8-3 位置情報ビッグデータに基づく京都市の観光強度の年次変化と時空間分析 | 胡 劉鎮 | 東京大学 |

原 辰徳	東京大学
太田 順	東京大学
倉田 陽平	東京都立大学

◆ 13:00-14:00 G105 教室 セッション 9: 観光産業の分析と新たな試み

- 9-1 浜松市観光インフォメーションセンターにおけるコロナ前・禍・後の問い合わせ内容に基づく抽出語の比較分析

上田 賢太朗	静岡大学大学院
鍋田 真一	静岡県立大学
湯瀬 裕昭	静岡県立大学
渡邊 志	静岡理工科大学
伊藤 典明	公益財団法人
浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	
柄本 杏奈	公益財団法人
浜松・浜名湖ツーリズムビューロー	
杉山 岳弘	静岡大学大学院

- 9-2 大手ホテルチェーンにおける宿泊価格の変動把握の試み
～OTA 価格データを用いた分析～

江崎 貴昭	公益財団法人
	日本交通公社
鈴木 祥平	日本大学

- 9-3 水引細工制作におけるイラストからのデザイン生成システムの試作

宿野 沙貴	愛知工業大学
小栗 真弥	愛知工業大学